



新宮東中だより

# 学・絆・鍛



令和5年9月1日 NO.5

新宮町立新宮東中学校

校長 藤田 勉

総生徒数454名

1年生	2年生	3年生
163名	144名	147名

## 2学期がスタートしました！

8月29日(火)、2学期が始まりました。始業式では、代表生徒が、抱負を述べてくれましたが、2学期を「成長のチャンス」にしようという意気込みがとても伝わってきました。全校生徒の皆さんの心に、しっかり残してほしいと思います。



【代表生徒の言葉】(副会長 徳永 周士さん)

今日からスタートする2学期は、1年間で最も長い学期です。様々なことにチャレンジし、自分の可能性を広げる時間です。10月に実施予定のひがし文化週間。感染症対策で実施できなかった合唱コンクールが3年ぶりに行われます。私たちにとって、初めての行事となりますが、1学期に築いたブロックやクラスの強い絆で、どんな困難も乗り越えられると私は確信しています。東中が歌声で包まれる日々を今から楽しみにしています。さらに、行事を通して、全校にたくさんの個性と笑顔の華を咲かせましょう。

私からは、学期が変わった(Change)この機会は、自分を・何かを、少し変えようと努力すれば成長のチャンス(Chance)になる、そのために、「しっかり判断して選択し行動する(Choice)」を大事にしてほしいということ、イソップ物語の「ロバを売る親子」を引用して、お伝えしました。

2学期は、文化週間をはじめ、様々な取組があります。成長するチャンスがたくさんあります。これまで以上に、個性と笑顔の華を、一緒に咲かせていきましょう。

## 校区いじめゼロサミット実施

8月31日(木)、校区いじめゼロサミットを実施しました。今回も、立花小・新宮東小と一緒に、東中校区の児童生徒全員の「いじめゼロ」に向かう意識を高めようと、本校のリーダー達が頑張りました。



各校の取組の紹介では、ブロック長が、各ブロックで計画している内容を報告しました。「挨拶で笑顔の輪を広げたい」「言葉をきれいにしたい」「仲間のよ

いところを見つけない」「みんなの居心地をよくしたい」など、温かい気持ちが伝わってくる取組でした。

そこで、私の心に残る広告を紹介します。東日本大震災のあとに流れていたテレビ広告です。

「ころ」は誰にも見えないけれど、「ころづかい」は見える。「思い」は見えないけれど、「思いやり」は、誰にでも見える。その気持ちをカタチに。

確かに皆さんには、温かな思いやりの心があります。ただし、それはいつも見えているものではありません。しかし、たった一言の言葉かけで、心づかいが見えることがあります。言葉に限らず、「そっと手を貸す」「黙ってそばにいてあげる」、小さな行為ですが、あたたかな心づかいが伝わる姿です。気持ちを行動にすることができたなら、皆さんの周りにいる人たちは誰もが温かな気持ちになれます。これから行われる各ブロックの実際の取組の姿に期待しています。

## 通信等の配布物のデジタル化

本校では、夏休みから、タブレットを持ち帰り、家庭でのタブレットを使ったドリル学習をはじめ、その活用を一層進めていこうとしています。

そして、8月29日(火)の文書でお知らせしましたように、2学期から、学校通信等の配信物を可能な限り、デジタル化します。それに伴い、保護者の皆様には、アカウントの登録手続き等でお手数をおかけしています。

学校としては、タブレットの「まなびポケット」を利用することで、親子で学校や学級からの通信などを一緒にご覧いただき、ご家庭での話題の1つにいただければとも考えています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 9月の主な行事(予定)

9/ 1 (金)	交通安全指導
6 (水)	総合ウィーク(～8日)
11 (月)	部活動試験休み(～15日)
13 (水)	区一斉授業研究(※一部学級を除き昼食後下校)
15 (金)	中間考査
19 (月)	避難訓練
22 (金)	I B Aテスト
27 (水)	チャレンジ・MY弁当
28 (木)	PTA 運営委員会

※中体連等の結果は、裏面にお知らせしています。